



新潟ふれ愛プラザ 〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1 (JR亀田駅東口より5分)



## 全国聴覚障害者情報提供施設協議会 令和6年度聴覚障害者向け映像制作担当者研修会

令和6年11月21日(木) 22日(金)に上記研修会が開催されました。

全国から28施設36人の担当者、関係者が5年振りに集合。新潟ふれ愛プラザに集まりました。

講義「文化庁著作権課 映像制作における著作権について」情報提供施設では権利について学ぶ機会が少なく中で映像制作を行わなければならない状況です。現在は全ての施設が動画配信サイトを利用していることから、撮影時の権利について知識を得ていなければならず今回お話しをいただきました。今後の映像制作に活用していただきたいと思います。また「能登半島地震の配信について」石川県聴覚障害者情報センターで映像制作とICTを担当されている方から、地震発生時から現在までの動画配信についてご講義いただきました。普段からSNSを活用し情報配信を行っているセンターだからできた事だと思います。しかし誤情報も多いSNS。自分で正しい情報を見極め、多くの情報メディアの一つとして情報収集していただければと思います。「目で聴くテレビディレクター」からは、行政や情報提供施設と連携し、災害時の聞こえない人への支援と今後の課題などについてお話しをいただきました。石川県聴覚障害者情報センターの担当者は「平常時できない事は非常時には絶対できない」とおっしゃっていました。難しい事ですが常に危機感を持って対策をして行かなければならないと思いました。

# 県身連だより (公益自主事業)

TEL 025-381-1474 FAX 025-381-1478 URL <http://kenshinren.n-fureaiplaza.com/> MAIL [kenshinren@n-fureaiplaza.com](mailto:kenshinren@n-fureaiplaza.com)

## 第57回新潟県身体障害者福祉大会が開催されました

去る7月9日(火)新潟ふれ愛プラザにおいて、県内各地から約70名の参加者が集い、第57回新潟県身体障害者福祉大会が開催されました。

式典では、障害者福祉の功労者表彰3名、結婚30年以上夫婦共障害者表彰1組2名、結婚30年以上夫又は妻が障害者表彰1名に、県身連代議員会会長から表彰状が授与されました。その後、受賞者を代表して燕市身体障害者福祉協会会長の<sup>なかむらよしろう</sup>中村芳郎様が感謝の意を述べられました。大会宣言では、十日町市障がい者福祉協会の<sup>とくながかおる</sup>徳永薫様より朗読をしていただき、参加者の拍手をもって賛同を得、採択されました。

式典終了後、各賞の受賞報告会を行いました。今回、上越市身体障害者福祉協会会長の<sup>かわすみようこ</sup>川澄陽子様が令和6年度日本身体障害者団体連合会会長表彰を受賞されました。また、津南町身体障害者互助会会長の<sup>なかしまかつみつ</sup>中島勝光様が令和6年春の褒章で黄綬褒章を受章されました。お二人の多年にわたるご功績に敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。



### 会長表彰受賞者一覧

#### 功 労 者

<sup>なかむら</sup> 中村 <sup>よしろう</sup> 芳郎 (燕市)	<sup>たかの</sup> 高野 <sup>さゆり</sup> 小百合 (南魚沼市)
<sup>おかむら</sup> 岡村 <sup>りゅうじ</sup> 隆司 (南魚沼市)	

#### 結婚30年以上の者

【夫婦共障害者】 <sup>おおしま</sup> 大嶋 <sup>よしつぐ</sup> 義次・ <sup>きみこ</sup> 君子 (上越市)	【夫又は妻が障害者】 <sup>かとう</sup> 加藤 <sup>こういち</sup> 孝一 (聖籠町)
--	--

(敬称略)

## 令和6年春の褒章「黄綬褒章」受章おめでとうございます

津南町身体障害者互助会会長の<sup>なかしまかつみつ</sup>中島勝光様が令和6年春の褒章を受章されました。

褒章とは、日本の栄典の一つで、日本の社会や文化に貢献した人に贈られるものです。中島様は、長年にわたり障害者福祉の向上に多大な貢献をされ、その功績が認められ、黄綬褒章を受章されました。



### ● 受章のことば ●

私は、小学校時代に野球のボールが右目に当たり負傷し、中学校時代には柔道で左目を負傷してから徐々に視力が衰え、昭和40年頃に全盲となりました。昭和37年には中島治療院を開業し、現在も鍼灸師マッサージと電療師として働いております。

その一方で、昭和54年に津南町身体障害者互助会役員を務め、平成12年から現在まで会長として地域の障害者福祉の向上に努めてまいりました。

また、平成5年から津南町身体障害者相談員、平成17年からは新潟県身体障害者相談員として障害者の福祉相談を受け、常に相談者に寄り添った対応を心掛けてまいりました。

私は、これまで日本身体障害者団体連合会会長表彰や厚生労働大臣表彰等を拝受し、この度は図らずも黄綬褒章の栄に浴し、身に余る光栄に感激しております。今後ともより一層、地域福祉の発展に貢献できるよう努めてまいりたいと思います。

## 令和6年度地域団体研修会・会員総会

去る7月9日（火）新潟ふれ愛プラザにおいて、令和6年度地域団体研修会・会員総会が開催されました。

研修会では、新潟県を拠点に活動し、ローカルタレントで漫談師の中野なかの小路たかまる氏を講師としてお招きし、「笑って学ぼう 防犯講習会」をテーマに講演いただきました。身近に起こりうる詐欺被害について、中野小路氏のユーモア溢れる新潟弁漫談で楽しみながら学ぶことができました。

続く会員総会では、代議員会において審議、決定した令和5年度決算並びに令和6年度収支予算等について報告がなされ、質疑応答を経て議事を終了しました。



その後、今年度新たに設けた団体意見交換会では「会の組織運営について」をテーマに、会員加入促進の取り組みや行政との関わりなど団体の活動事例の紹介や意見交換を行いました。年々深刻化している「会員の高齢化等による会員減少」という地域団体の共通課題に、参加者全

員で向き合う貴重な時間となりました。

会員総会終了後、会員同士の情報交換を目的とした「情報交換会（懇親会）」を開催しました。

当日は「椿の会」の皆さんによる三味線、歌、踊りの披露があり、5年ぶりの開催となった情報交換会に花を添えてくださいました。参加された皆さんは、他地区の方との交流を深め有意義な時間を過ごされていました。



### 市町村身体障害者団体の会員募集

県内の市町村には身体障害者団体があり、障害のある方の社会参加や福祉の充実を目指し、交流研修会・スポーツレクリエーション大会・カラオケ大会・親睦旅行など様々な活動を行っています。あなたも私たちと一緒に活動しませんか。

入会はお住まいの市町村団体に直接お問い合わせください。

なお、お住まいの地域に市町村団体がない方は、県身連（025-381-1474）にご連絡ください。



### 市町村団体連絡先一覧

	団体名	事務局所在地	連絡先		団体名	事務局所在地	連絡先
1	村上市身体障害者団体連合会	村上市岩船駅前	0254-62-7757	14	長岡市中之島身体障害者福祉協会	長岡市中野中	0258-66-0688
2	胎内市身体障害者福祉協会	胎内市西本町	0254-44-8682	15	長岡市川口身体障害者福祉協会	長岡市西川口	0258-89-3117
3	新発田市身体障害者団体連合会	新発田市藤塚浜	0254-41-4488	16	柏崎市身体障害者福祉協会	柏崎市大字安田	0257-24-3523
4	阿賀野市身体障害者福祉協議会	阿賀野市姥ヶ橋	0250-67-9203	17	刈羽村身体障害者福祉協会	刈羽郡刈羽村刈羽	0257-45-2026
5	五泉市身体障害者福祉協会	五泉市一本杉	0250-43-3342	18	小千谷市身体障害者団体連合会	小千谷市稲荷町	090-4371-7021
6	阿賀町身体障害者福祉協会	阿賀町津川	0254-92-3088	19	十日町市障がい者福祉協会	十日町市高田町	025-757-3565
7	佐渡市身体障がい者福祉協議会	佐渡市河原田本町	0259-57-8141	20	南魚沼市身体障がい者協会	南魚沼市小栗山	025-773-6911
8	三条市身体障害者福祉協会	三条市塚野目	0256-38-2007	21	津南町身体障害者互助会	津南町大字下船渡	025-765-3774
9	加茂市身体障害者福祉協会	加茂市大字下条甲	0256-53-6005	22	湯沢町身体障害者協会	南魚沼郡湯沢町神立	090-1813-8128
10	燕市身体障害者福祉協会	燕市南	0256-63-8469	23	上越市身体障害者福祉協会	上越市石沢	025-525-0654
11	田上町身体障害者福祉協会	田上町大字原ヶ崎新田	0256-57-6112	24	頸北地区身体障害者福祉会	上越市吉川区原之町	025-548-3454
12	長岡市身体障害者団体連合会	長岡市表町	090-2306-6305	25	上越市牧区身体障害者福祉会	上越市牧区柳島	025-533-5700
13	長岡市栃尾身体障害者福祉協会	長岡市中央公園	0258-52-5895	26	妙高市身体障がい者福祉協会	妙高市姫川原	0255-72-6842

# 第11回プラザふれあい交流会（囲碁・将棋・健康麻雀大会）

8月29日（木）新潟ふれ愛プラザにおいて、「第11回プラザふれあい交流会」が新潟市身体障害者福祉協会連合会との共同で開催されました。

今回は、囲碁・将棋・健康麻雀に加えブラインド囲碁の部を設け、幅広い部門の愛好者の交流の場として開催されました。交流会には、囲碁4名、ブラインド囲碁8名、将棋7名、健康麻雀8名が参加され、ブラインド囲碁には県外からも参加者が集い、どの部門も終日、熱戦を繰り広げていました。



囲碁



ブラインド碁



将棋



健康麻雀

## 優勝者一覧（敬称略）

- 【囲碁】 間野 宏英（五泉市）
- 【ブラインド囲碁】 荒川 光晴（秋田県）
- 宮沢 正代（新潟市）
- 【将棋 A】 伊藤 雅勝（佐渡市）
- 【将棋 B】 長谷川 繁市（新潟市）
- 【健康麻雀】 小林 勝（新潟市）
- 岡村 妙子（新潟市）

# 第32回ミュージックふれあい交流会

去る10月8日（火）新潟ふれ愛プラザにおいて、「第32回ミュージックふれあい交流会」が、新潟市身体障害者福祉協会連合会との共催で行われ、各地区の予選会等を突破された21組が新潟県知事賞を目指し素敵な歌声を披露。会場には県内各地より160名を超える多くの聴衆が集いました。

司会は、長岡市小国町出身の演歌歌手中山あかりさんが務め、出場者との絶妙な掛け合いで会場は終始笑顔で溢れていました。

また、出場者の発表に合わせ、小道具等を持ち寄った熱い応援が繰り広げられ、大いに盛り上がりを見せていました。会場の応援が出場者の緊張をほぐし、出場者の笑顔で歌われていた姿は印象的でした。

その後、MCを務めていただいた中山あかりさんによる歌謡ショーが行われ、最後に、都はるみさんの「好きになった人」を会場全員で大合唱。

今年の栄えある県知事賞は、昨年1月の能登半島地震の被災者に想いを寄せ、「三陸挽歌」を力強く熱唱された齋藤ひろみさんが見事受賞。音楽を通じて出場者、参加者それぞれの想いが届いた交流会となりました。



MC ゲストの中山あかりさん



県知事賞受賞の齋藤ひろみさん



横断幕や小物を使っの熱い応援

賞	氏名（所属団体）	♪曲目
新潟県知事賞（優勝）	さいとう 齋藤 ひろみ（視障協）	♪三陸挽歌
会長賞（準優勝）	ひらた 平田 エミ子（上越市頸北地区）	♪檜
審査員長賞（第三位）	おだ 小田 てつなり（村上市）	♪人生に乾杯
特別賞 パフォーマンス賞	五泉市身体障害者福祉協会	♪あざみの歌
特別賞 コスチューム賞	江川 利恵（阿賀町）	♪古城
特別賞 応援賞	長岡市身体障害者団体連合会	

（敬称略）

令和6年能登半島地震に際しまして、日本身体障害者団体連合会並びに全国の団体の皆様からご支援（25万円）を賜り深く感謝申し上げます。

私ども新潟県身連といたしましては、支援金をお寄せいただいた全国の皆様のお心遣いに感謝し、会員一同、一致団結し、共生社会の実現に向けてより一層取り組んで参りますので、今後とも何卒よろしくごお願い申し上げます。

にいがた

# 社会参加推進センターだより

TEL・FAX 025-383-3654

URL <http://suishin.n-fureaiplaza.com/>

MAIL [suishin@n-fureaiplaza.com](mailto:suishin@n-fureaiplaza.com)

## ♪新潟県障害者芸術文化祭が開催されました♪

「第22回新潟県障害者芸術文化祭」が11月に新潟ふれ愛プラザにおいて開催されました。

11月10日(日)はステージ発表が行われ、13組の出演者による歌やダンス等が披露され、出演者も来場者も笑顔あふれるステージとなりました。

続く11月12日(火)から6日間開催された美術展では、280点の美術作品(4部門:絵画、書道、写真、工芸)が寄せられ、会場はバラエティーに



富んだ数々で埋め尽くされました。また、文芸作品(4部門:短歌、俳句、川柳、自由詩)も96点と多くの作品が集まり、心温まる文芸作品集が出来上がりました。また、作品集の特設コーナーを設け、来場者の皆様から自由に閲覧していただきました。

期間中は1,400人を超える多くの方々からご来場いただき、盛況のうちに無事終了いたしました。皆様ありがとうございました。



### 第22回新潟県障害者芸術文化祭 受賞者一覧

#### ●県知事賞(9名)

〈絵画〉 Rei Shoji

〈書道〉 リハセン書道クラブ

〈写真〉 山田 琉生

〈工芸〉 鈴木 美樹

〈短歌〉 越後 浪人

〈俳句〉 坂上 香代子

〈川柳〉 悠歩

〈自由詩〉 およよ

〈ステージ発表〉

ココロボダンサーズ

#### ●実行委員長賞(2名)

〈絵画〉 前田 優作

〈工芸〉 ホンマ

#### ●審査員特別賞(11名)

〈絵画〉 ジュンコ

かどるあつぷ放課後

〈書道〉 佐藤 明美

〈写真〉 竹内 ハル

〈工芸〉 ドリームカレッジ

ゆつたりルーム

〈短歌〉 佐藤 寧治

〈俳句〉 椎 カヨ子

〈川柳〉 丸田 千恵子

〈自由詩〉 Rei Shoji

〈ステージ発表〉 佐野 偉大

#### ●アール・ブリュット賞(3名)

〈絵画〉 宮下 和子

西島 健司

〈工芸〉 ナカカツ

※アール・ブリュット賞は、美術作品を対象とし、正規の美術教育等にとらわれず、独自の発想と方法により作成した感性豊かな作品に贈られます。



新潟県のホームページから受賞作品をご覧いただけます

第22回新潟県障害者芸術文化祭

検索

# 県知事賞受賞作品

## 美術部門

〈絵画〉 Rei Shoji 「花火」



〈書道〉 リハセン書道クラブ  
「楽しもう！書道クラブ」

〈工芸〉 鈴木 美樹

「なないろの花だ〜いすき♡」



## ステージ部門



〈ダンス〉 ココロラボダンサーズ



〈写真〉 やまだ 琉生  
「会津若松へレッツゴー」



## 文芸部門

〈短歌〉 越後 浪人  
湯の酸に 泣かされ急ぎ 上がりたる

会津懐かし 硫酸塩の湯

〈俳句〉 坂上 香代子  
限りある 命詩つか 蝉しぐれ

〈川柳〉 悠歩  
肩の荷を おろしてさびしい 子の自立

〈自由詩〉 およよ 世界に君が現れた日

熱いとけそうな歩道  
職場の女の子とすれ違う  
近所か  
いままで  
見た記憶がない  
見るまでこの世界不在説

急にいなくなるんだもの、  
いなくなるなんてよ……！  
よく見かける空色の車が  
近くで遠くなつた現実の  
過去と現在を行き交う

似た話

恋人も30年前から近所  
出会うまで知らぬ人  
5分の即席距離

みえないままの登場人物  
時の変化

彼の家と私の家  
セイを受けた時の差  
長い知らぬ人時間

世界に君が現れた  
意味？  
人間は意味を探す  
何が変わったかは知らない  
恋をした人、それだけ

道すれ違ってた？

ある日 鳴ったタイマー  
彼とサイトで知り合った  
近所？

みえてる世界と  
みえていなかった世界

死ぬまで忘れられなさそう庄

路線で区切られた空  
路線で繋がる終着駅

悩んだ 悩んだ

出会いに リセットがあるなら  
お互いが  
この世から旅立った日

# 新潟県障害者交流センター ふれ愛だより

TEL 025-381-8110 FAX 025-381-1478 URL <http://kouryu.n-fureaiplaza.com/> MAIL [kouryu@n-fureaiplaza.com](mailto:kouryu@n-fureaiplaza.com)

## ●夏休みこども短期水泳教室を開催しました！

7月30日から8月2日までの4日間「夏休みこども短期水泳教室」を実施しました。4日間という短い期間の中で子どもたちの「もぐれた!!」25m泳げた!!」などの嬉しい言葉を多く聞くことができ、とても楽しい短期教室でした。



## ●大人気！体と脳若返り大作戦開催中！

体と脳若返り大作戦は、毎月第3水曜日に開催しています。肩こり解消体操や肩甲骨の体操、嚙下体操など、日常生活の健康維持に役立つ体操を提供しています。また、脳を活性化する脳トレ体操も取り入れており、特に人気の「後出しジャンケン」は、反射神経や判断力を鍛える楽しいトレーニングです。教室の最後にはチーム対抗のレクリエーションをしており、毎回、白熱した対決になっています。毎月開催しているのでご興味のある方はぜひご参加ください。



## ●アルビレディースとCPサッカー体験！

日本パラスポーツ協会様の委託を受け、8月から「パラスポーツ実施環境の構築支援・拠点整備事業」として様々なパラサッカーイベントを開催してきました。10月19日（土）に開催した「やってみよ！パラサッカー」では、アルビレックス新潟レディースの選手と一緒にCPサッカー（脳性麻痺）の体験会を行いました。その後、ピッチサイドでのウォーミングアップ見学、出場選手とのハイタッチなど特別な体験に参加者は目を輝かせていました。



## 【ご寄贈いただきました】

(一社) 生命保険協会新潟県協会様

シャワー用車いす1台 (左)

(公財) 新潟県肢体不自由児協会様

ベーシックボッチャボール2セット (右)



## 職員紹介



佐々木 篤志

令和6年4月に交流センター所長に着任しました佐々木篤志です。

平成9年の設立から今日まで約27年間指導員として勤務し、これまでアーチェリー、スキー、野球、写真、陶芸、音楽、書道、麻雀など、競技スポーツから文化活動、レクリエーションまで多くの方々と一緒に楽しい時間を共有してきました。

これからも社会福祉士として皆様に寄り添い、安心して利用できる施設を皆様と共に作ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

# 新潟県聴覚障害者 情報センターだより

TEL 025-381-8112 FAX 025-381-8116 URL <http://jyoho.n-fureaiplaza.com/> MAIL [jyoho@n-fureaiplaza.com](mailto:jyoho@n-fureaiplaza.com)

## きこえの相談

2月5日(水)・3月5日(水)  
聴覚障害者情報センター 相談室  
13時30分～15時  
上記日程以外でも相談は随時受け付けております

## ステップアップ要約筆記講座 開催のお知らせ

1月11日(土) 10時～15時  
ふれ愛プラザ2階 会議・研修室

## 巡回映像ライブラリー

新潟よつば学園 長岡聾学校  
1月21日(火) 2月5日(水)

## 移動情報センターのご案内

県内各所へ伺い、当センターを知ってもらうための出前講座

内容は ○センターの紹介  
○聴覚障害についての説明  
○ミニ手話教室 など

他にもご要望があればご相談ください。  
聴覚障害者関係団体、施設、学校、行政機関などが対象となります。予算等はこちらで負担いたします。  
お気軽にご相談ください。



### 最新情報はこちら

HP [<https://jyoho.n-fureaiplaza.com/>]  
X (旧 Twitter) [[@niigata\\_jyoho](https://twitter.com/niigata_jyoho)]  
にて最新情報をお知らせしています。  
上記記載の電話・FAX・メールからでも  
お問合せに対応しております。



HP  
QRコード



X  
QRコード



令和6年11月に県内の高校へ「移動情報センター」としスタッフ3名でお伺いしました。今回は「聴覚障害について」の講義と実際に「手話を使ってのコミュニケーション」を行いました。

始めは強張った表情でしたが、スタッフから「顔の表情も手話の一部」と聞いてからは、皆さんの表情も豊かになり、手話が分からなくてもジェスチャーや表情などで自分の気持ちを相手に伝えることの大切さを学びました。「もっと手話を学びたい」「時間が短い」など嬉しいお話を聞くことができスタッフも大喜びです。興味のある団体様、ご連絡お待ちしております。

